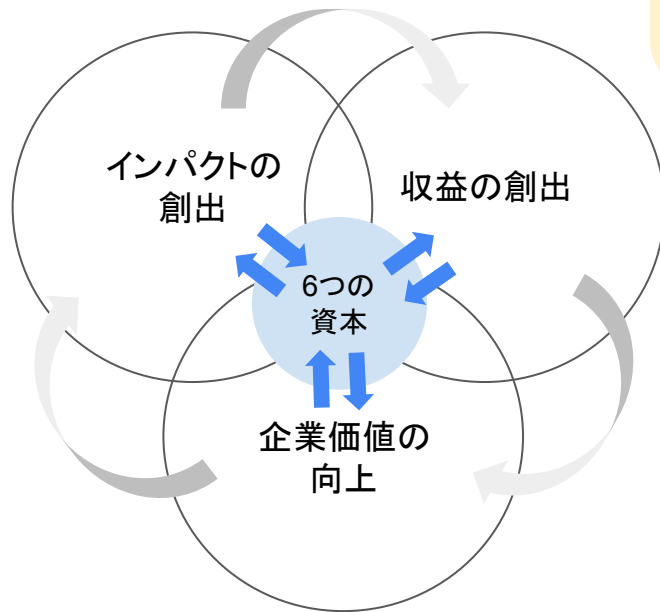


ポジティブフィードバックループ

要素①

インパクトの創出を事業の主たる目的として位置付け、インパクトを軸とした経営マネジメント基盤を構築しようとしている



要素③

資本市場を活用し、継続的な事業成長と企業価値の向上を図ろうとしている

案①:

逆回転もあり得るのではないかとの指摘を踏まえて、ガイダンスの説明文において、「収益の創出」には時差も起こりえること、結果としてこれが逆回転のように機能することもあることを補足。

さらに、6つの資本が価値創造のインプット・アウトプットとして相互に影響しあうことをイメージした矢印を追加

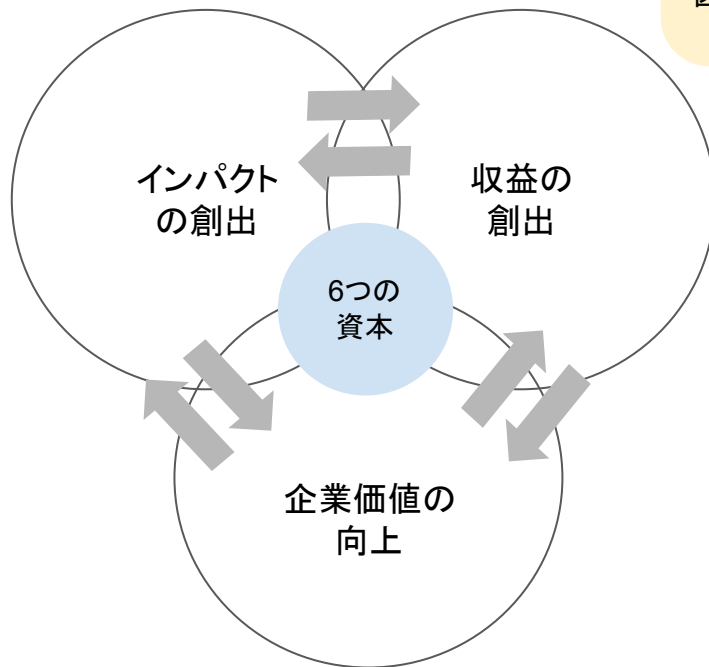
要素②

インパクトの創出のみならず、収益性をも創出できるようなビジネスモデルを構築することで事業成長を図ろうとしている

ポジティブフィードバックループ

要素①

インパクトの創出を事業の主たる目的として位置付け、インパクトを軸とした経営マネジメント基盤を構築しようとしている



要素③

資本市場を活用し、継続的な事業成長と企業価値の向上を図ろうとしている

案②:

逆回転もあり得るのではないかとの指摘を踏まえて、ガイダンスの説明文において、「収益の創出」には時差も起こりえること、結果としてこれが逆回転のように機能することもあることを補足。図においても、一方方向のループではなく、逆回転も起こり得ることを明示的に矢印で記載

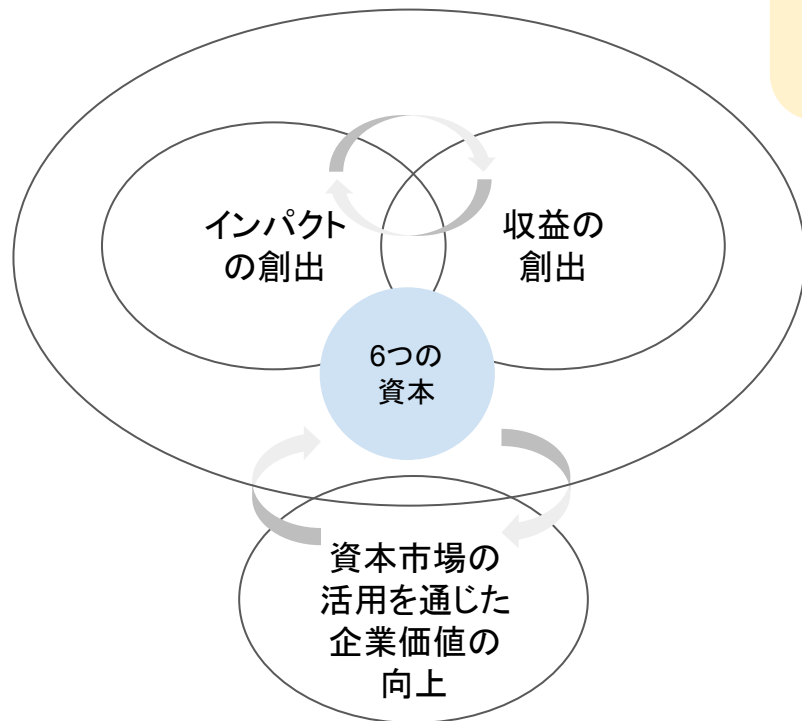
要素②

インパクトの創出のみならず、収益性をも創出できるようなビジネスモデルを構築することで事業成長を図ろうとしている

ポジティブフィードバックループ

要素①

インパクトの創出を事業の主たる目的として位置付け、インパクトを軸とした経営マネジメント基盤を構築しようとしている



要素③

資本市場を活用し、継続的な事業成長と企業価値の向上を図ろうとしている

案③:

インパクトの創出と収益の創出が互いに良い影響を与え合うという関係性に、「資本市場を活用した企業価値の向上」が加わることでさらに拍車がかかり、最終的に6つの資本を通じてすべの丸が良い循環を生み出すことをイメージ

要素②

インパクトの創出のみならず、収益性をも創出できるようなビジネスモデルを構築することで事業成長を図ろうとしている